

# Mizuho Daily Market Report

2025/10/10

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	153.09	153.07	+0.38	+5.81
EUR	1.1611	1.1564	▲0.0064	▲0.0151
AUD	0.6584	0.6556	▲0.0030	▲0.0040
SGD	1.2968	1.2997	+0.0040	+0.0106
CNY	7.1279	7.1300	+0.0076	+0.0076
MYR	4.2194	4.2170	+0.0015	+0.0105
THB	32.62	32.59	+0.05	+0.22
IDR	16558	16545	▲15	▲43
PHP	58.28	58.27	+0.31	+0.17
INR	88.79	88.79	▲0.01	+0.10
VND	26352	26348	+0	▲50

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.138%	+2.1 bp	+5.6 bp
日本(10年)	1.696%	+0.6 bp	+3.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.703%	+2.4 bp	+0.4 bp
オーストラリア(5年)	3.756%	▲0.9 bp	+1.0 bp
シンガポール(5年)	1.635%	+1.2 bp	▲0.7 bp
中国(5年)	1.595%	▲1.3 bp	▲1.3 bp
マレーシア(5年)	3.243%	+0.2 bp	+3.4 bp
タイ(5年)	1.233%	+2.3 bp	+4.8 bp
インドネシア(5年)	5.392%	▲3.3 bp	▲8.4 bp
フィリピン(5年)	5.842%	▲1.2 bp	+1.9 bp
インド(5年)	6.131%	+2.3 bp	+1.4 bp
ベトナム(5年)	3.124%	+3.8 bp	+3.8 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,358.42	▲0.5%	▲0.3%
N225(日本)	48,580.44	+1.8%	+8.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,625.56	▲0.4%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	5,138.16	▲0.4%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	4,440.50	▲0.4%	+1.0%
SSEC(中国)	3,933.97	+1.3%	+1.3%
SENSEX(インド)	82,172.10	+0.5%	+1.5%
JKSE(インドネシア)	8,250.94	+1.0%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,629.67	+0.1%	▲0.5%
PSE(フィリピン)	6,057.40	▲0.7%	+0.3%
SETI(タイ)	1,313.99	+0.7%	+2.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,716.47	+1.1%	+3.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	299.33	▲0.9%	+0.3%
金	3,976.86	▲1.6%	+3.1%
原油(WTI)	61.51	▲1.7%	+1.7%
銅	10,842.60	+1.9%	+3.7%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	151.60	—	154.30
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.1000	—	7.1490
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	30.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.05
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	27,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

## Contact

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は152円台後半でオープン。昨日までの一方的な円売りの流れは一巡し、仲値後には一時152円台前半まで下落する場面がみられた。もっとも、本邦財政拡張懸念や日銀の利上げ期待の後退が意識されるなか、152円前半では押し目を拾われ、その後は152円台後半での小動きが続いた。引けにかけてはドル買いローがみられたことで、ドル円は一時153円台前半まで上昇し海外へ渡った。アジア通貨は概ね横ばい推移となるも、THBは相関性の高い金価格の下落等を背景に軟調推移。8月下旬依頼となる安値圏まで売られる展開となった。

海外時間のドル円は欧州時間において153.00を挟んでもみ合い推移が続いた後、152円台後半でNYオープン。高市総裁の行き過ぎた円安を誘発するつもりはないとの発言を受け一旦152円前半まで下落するが、その後は押し目買いに反転上昇し、153円台前半まで戻す。午後はハーフFRB議事のFedは政策の調整には慎重であるべきとの発言が伝わるが、大きな動きには繋がらず、153円台前半でクロスした。

## 【金利】

昨日の米債利回りは上昇。米政府機関の閉鎖が続く経済指標の発表もない中、明確な方向感に欠ける展開。NY午後にはハーフFRB理事から追加利下げに対し慎重なトーンの発言が伝わるも反応は限定的だった。米10年債利回りは前日比+2.1bpの4.138%でクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日は高市総裁の発言を受けて円高方向に大きく振れる局面も見られたもののすぐに円は売り戻され153円台まで反発。足元の円安のスピードが急速であることからここからは緩やかになると想定しているものの、総裁選以降ドル円の水準が切り上がった印象は強く、下がったところは押し目買いが見られやすい展開が続くそう。

## 【本日の予定】

- (日本) 9月 国内企業物価指数
- (日本) 9月 銀行貸出動向
- (アジア) 8月 マレーシア 鉱工業生産 / 製造業基本売上高
- (アジア) 9月 NZ 製造業PMI
- (欧州) 8月 伊 鉱工業生産
- (欧州) EU財務相理事会(ルケセンブルク)
- (欧州) 伊 国債入札(1.2M)
- (米国) 10月 ミシガン大学消費者マインド(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。